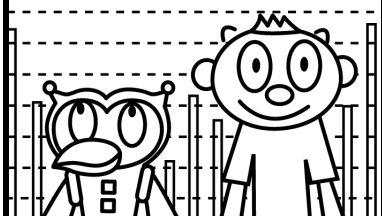


<p>算数 学習相談</p>		<p>学研教育情報資料センター</p> <p>小 / 算数 / 6年 / 数量関係 / 場合の数 / 理解シート</p>
--------------------	---	--

5種類のものから3種類を選ぶとき、図(樹形図)でどう考えるの^{じゅけいず}



品物をかんたんな記号にして、図(樹形図)を書いて考えると、重なりや見落としがなくなるよ。

1

下の条件で考えてみましょう。

バナナ、みかん、りんご、いちご、ぶどうの5種類の果物があります。
このうちから、3種類を選んで、盛りあわせます。
ぜんぶで何とおりの組み合わせがありますか。

2

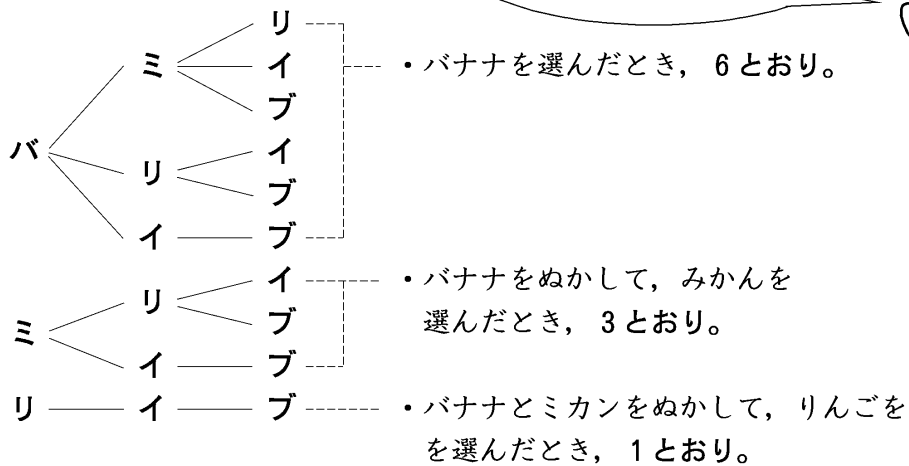
品物を、かんたんな記号にしましょう。

・バナナ⇒バ、みかん⇒ミ、りんご⇒リ、いちご⇒イ、ぶどう⇒ブ とします。

3

図(樹形図)で考えましょう。

はじめに何を選ぶかきめて、順序よく考えるといいよ。



$6 + 3 + 1 = 10$ 答え 10とおり

【もっと知りたい人へ】表や多角形で考える方法もあります。

「5種類のものから3種類を選ぶとき、表でどう考えるの」

「5種類のものから3種類を選ぶとき、多角形の図でどう考えるの」も、見ましょう。